

次世代空港共用チェック インシステム及びバイオメ トリクスに関して

2018年1月30日 SITA 日本支社長 三上 弘一



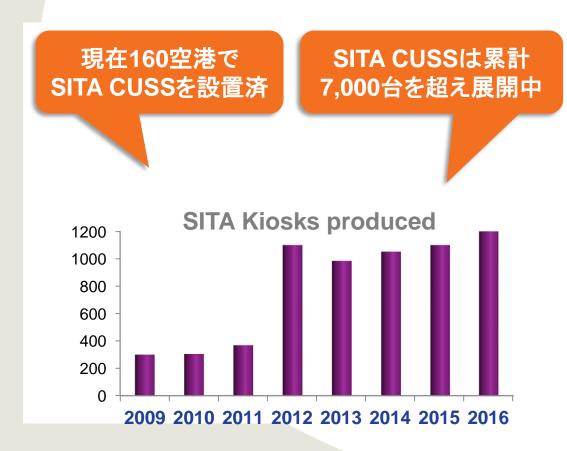
IATA FastTravelプログラム推進

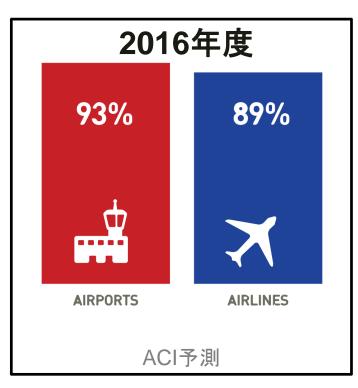
- ➤ CUSS(共用自動チェックイン機)
 - 手荷物タグ印字
 - バイオメトリクス技術との融合
- ➤ SBD(共用手荷物自動預け機)
 - 1 or 2ステッププロセス両方の要件に対応
 - バイオメトリクス技術との融合
- > SBG(共用自動搭乗機)
 - 逆流防止
 - バイオメトリクス技術との融合





CUSS/Kiosk(自動チェックイン機)動向





Booking Check In Bag Drop Security Dwell Time Boarding Transfer Bag Claim





A SITA CUSS/Kiosk(自動チェックイン機)



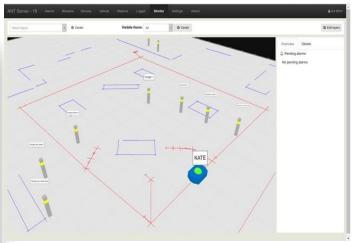
- LED表示
- 手荷物タグ印字
- パスポート・フルス キャン





KATEトライアル@KIX(自走自動チェックイン機)











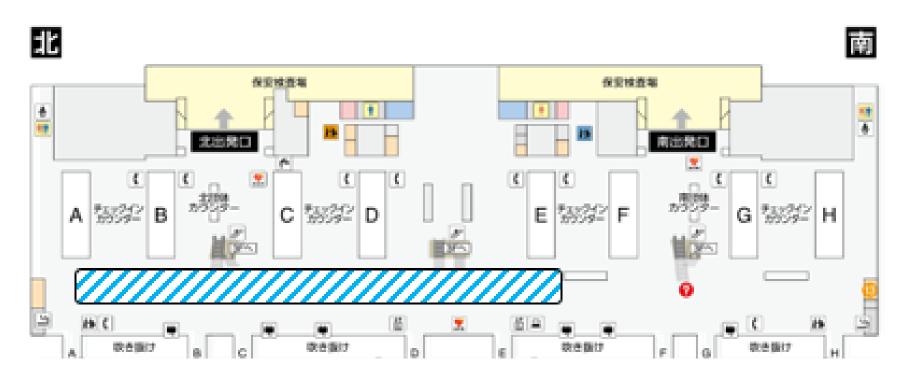


KATEトライアル@KIX(自走自動チェックイン機)



○場所:関西国際空港 第1ターミナルビル4階国際線出国エリア

※【/// 部分を中心に稼働予定



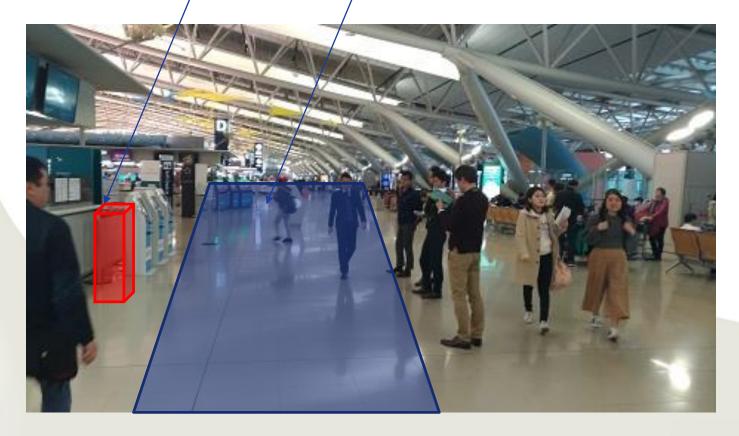




▲▲ KATEトライアル@KIX(自走自動チェックイン機)



Stop Point KATE moving area







▲▲ KATEトライアル@KIX(自走自動チェックイン機)

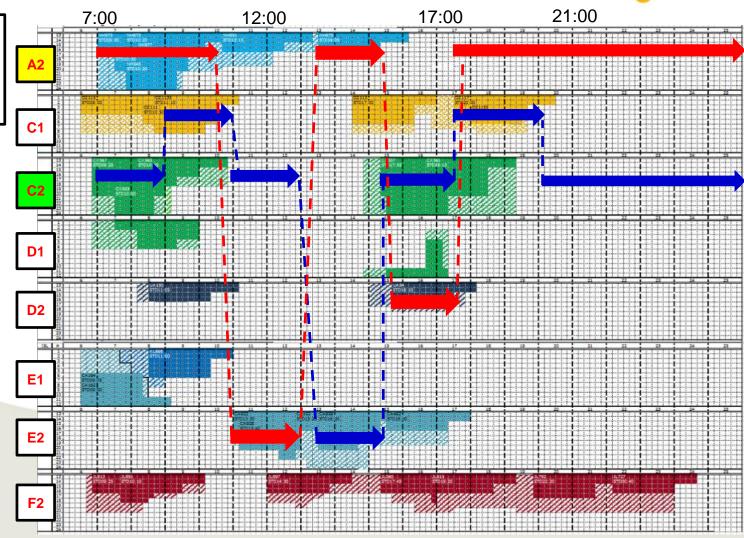


KATE allocation (Sun)

7:00-20:30 Power off after 20:30

KATE No.1

KATE No.2

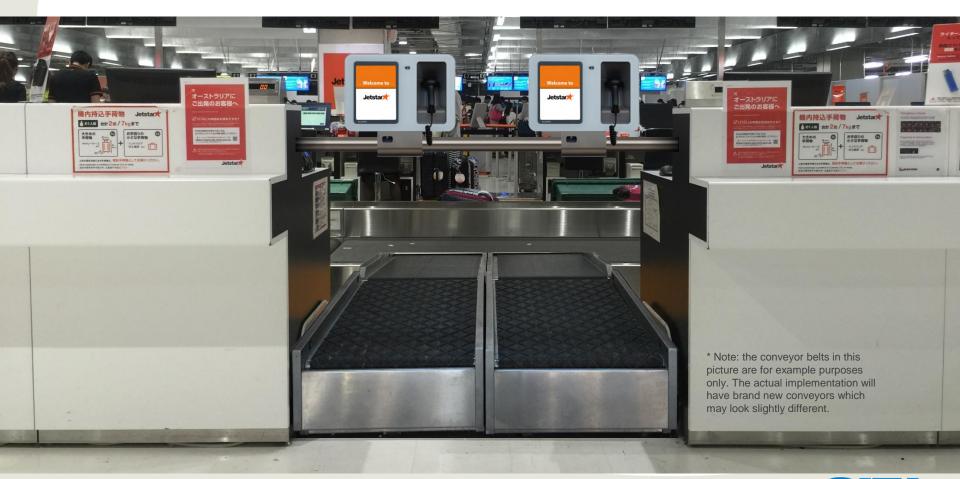






♣♣ Self Bag Drop(自動手荷物預け機)

レトロフィット・タイプ(既存カウンターをそのまま利用し、導入コスト・期間を抑えることが可能)

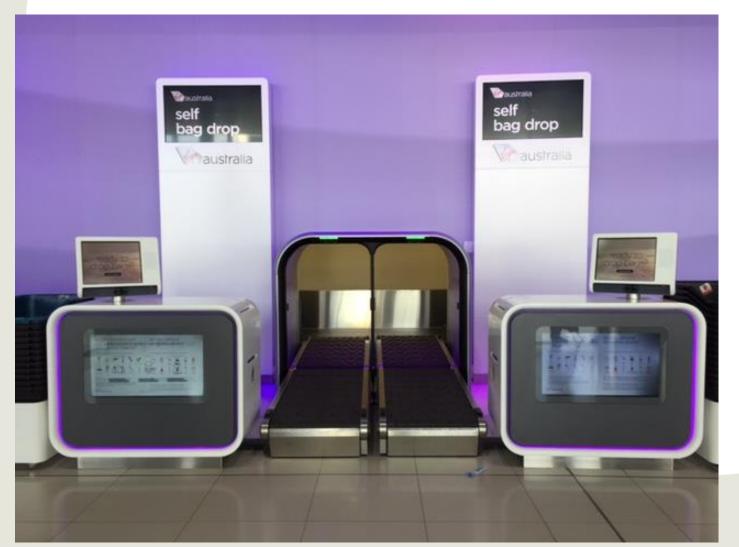






▲▲ Self Bag Drop(自動手荷物預け機)

ハイブリッド・タイプ(有人ウンター、自動手荷物預け機両方の用途に対応可能)



CIC:

旅客1人辺り平均1.2個 手続き時間平均3分 1時間平均24個 係員5名→120個/per hour

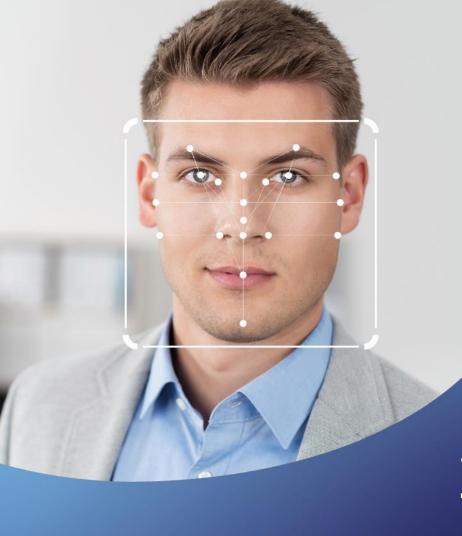
SBD:

旅客1人辺り平均1.2個 手続き時間平均45秒 1時間平均96個

係員1名/SBD5台

→ 480個/per hour









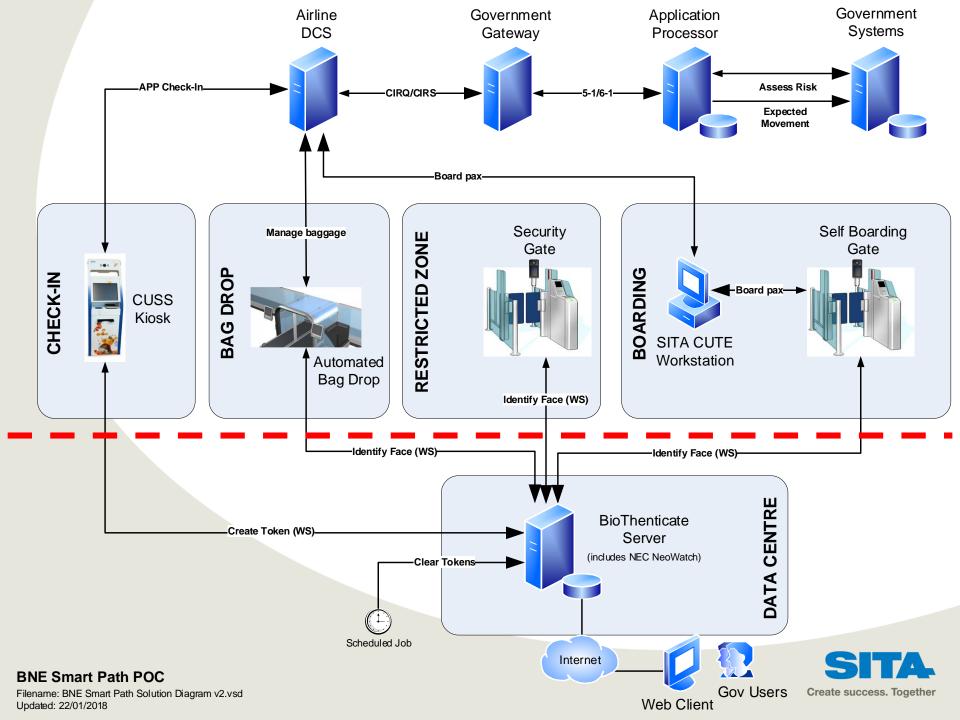




SMART PATH™ プロジェクト概要

- ➤ PoC (Proof of Concept) 実施中
- ➤ 官民連携プロジェクト(BAC、オーストラリア政府、ニュージーランド政府、航空会社、SITA)
- ▶一日1便、事前登録者を対象に50人づつ実施
- ▶導入スケジュール
 - □ フェーズ1: 自動チェックイン機・搭乗のプロセスに生体認証 追加(CUSSチェックイン時にSingleTravel Tokenを生成する)
 - □ フェーズ2:政府機関向け認証サーバーインフラを構築
 - □ フェーズ3: 保安検査場自動化
 - □ フェーズ4: SBDに顔認証のステップ追加
- ▶全てのプロセスを共通のプラットフォーム上で運用する





SMART PATHTM

WHOLE JOURNEY IDENTITY MANAGEMENT



ON THE WAY, NOT IN THE WAY.





連絡先:

三上 弘一 03-3456-8181 090-4710-0986 koichi.mikami@sita.aero

よろしくお願いいたします。

